

報道関係者各位

2012年12月14日

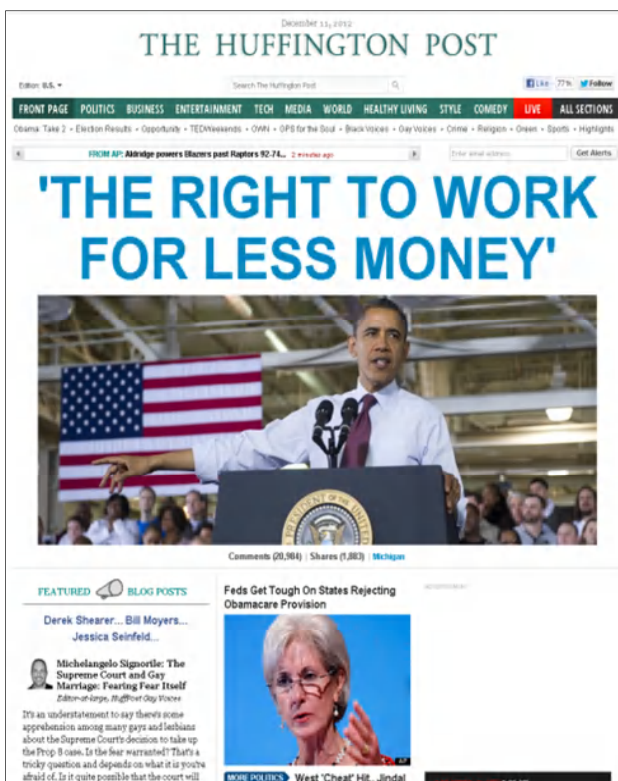
ハフィントン・ポスト・メディアグループ

株式会社朝日新聞社

## 「ザ・ハフィントン・ポスト」日本版、立ち上げます

世界有数のニュースブログサイト、アジアに初進出  
～朝日新聞社と合弁会社設立～

ニュースやブログ、ソーシャルメディアを組み合わせたニュースサイトとして欧米各国で脚光を浴びている「The Huffington Post(ザ・ハフィントン・ポスト)」の日本版を立ち上げる計画について、米国のザ・ハフィントン・ポスト・メディアグループと朝日新聞社が基本合意を交わし、14日にそろって発表しました。



ザ・ハフィントン・ポスト(ハフポスト)と朝日新聞社で、日本版を運営する合弁会社を日本国内に設立し、来春のサービス開始を目指します。ニュースに基づき専門家やユーザーが活発に意見を交わす、新しい形のフォーラムが日本に誕生します。

ハフポストは2005年に米国で創設されました。米国では月間4600万人近い利用者がおり、最大のニュースサイトです。現在は米国のほか英国、カナダ、フランス、スペイン、イタリアの各国版を展開中です。寄稿するブロガーは世界中で4万人以上。各界の専門家、政治家、セレブリティ、学生らが幅広いテーマで書き込んでいます。

ハフポストのチェアマン・プレジデント兼編集長である Arianna Huffington(アリアナ・ハフィントン)氏は、「我々が手がけているコミュニケーションの輪は、グローバルに広がり続けています。そこに加わる日本のユーザーのみなさまから、たくさんのご意見をお寄せいただき、それを発信することが、我々の使命だと考えています」とコメントを寄せています。また、朝日新聞社の吉田慎一編集・国際担当は「ウェブ上で発信されるオピニオンやブログは定着し、さらに増え続けています。新しいニーズに応え、ハフポストとともに、今までにないオピニオンフォーラムをつくりたい」と話しています。

ネットのソーシャル特性を生かして、言論空間の場を広げていく「ザ・ハフィントン・ポスト」日本版のスタートにご期待ください。

ネットのソーシャル特性を生かして、言論空間の場を広げていく「ザ・ハフィントン・ポスト」日本版のスタートにご期待ください。

## The Huffington Post(ザ・ハフィントン・ポスト)

アリアナ・ハフィントンらが 2005 年に創設。リベラルな報道姿勢で知られる。ニュース、ブログをベースにして、ユーザーが意見を交換する参加型コミュニティとなっているのが最大の特徴で、米国では月間 4600 万人の利用者(2012 年 10 月、comScore 調べ)が、毎月 800 万件以上のコメントを寄せる。ブロガーには著名人も数多く、オバマ大統領や俳優のジョージ・クルーニーらも寄稿する。ブロガーの 1 人が、今年のピューリッツァー賞を受賞している。アリアナ・ハフィントンは、「タイム」誌が選定する「世界で最も影響力のある 100 人」(Time 100)に、2006 年と 2011 年に選出された。朝日新聞社と提携して立ち上げる新サイトは、初めてのアジア版となる。

## 株式会社 朝日新聞社(The Asahi Shimbun Company)

日刊の「朝日新聞」「朝日新聞デジタル」などを発行する日本の新聞社。創刊は 1879 年(明治 12 年)。代表取締役社長は木村伊量(きむら・ただかず)。社員数は 4,773 人(2012 年 4 月 1 日現在)、朝刊部数は 764 万部(2012 年 10 月現在)。東京、大阪、西部、名古屋各本社のほか、国内、国外に 300 を超える取材拠点を持つ。

▽本件に関するお問い合わせ

Tel:03-5816-2131 ハフポストの日本窓口(AOL オンライン・ジャパン)

[huffingtonpostjapan@aol.jp](mailto:huffingtonpostjapan@aol.jp)

Tel:03-3545-0131 朝日新聞社広報部